

広報

かわにし

平成3年 10/10 No.398

〒948-01 新潟県中魚沼郡川西町大字水口沢12番地 (TEL 0257-68-3111)

(FAX 0257-68-3828)

発行 町長 南雲春雄 編集 総務課文書広報係 印刷 白南風社

(毎月10日発行)

人口の動き

—10月1日現在—

男 4,449 (+1)

女 4,470 (+4)

計 8,919 (+5)

世帯数 2,226 (+1)

()は前月比較



土煙をあげて激走 人間ばん馬が全国に紹介

— 9月8日モトクロス場 —

雪もないのにソリ引き？ これは、TBS『アッコにおまかせ』の番組の中で、川西町が全国にテレビ生中継された人間ばん馬レースの一コマです。

この企画は、角万寺スキー場管理組合が、「町をもっと全国に紹介したい」という構想が実現したもので、テレビ生中継は初めての試み。当日は、多くの人が会場に集まり、熱い声援と、町のPRを全国に届けました。



休日救急医

10月10日 庭野 医院(寿町) ☎ 52-2711

13日 第二藤巻 医院(上野) ☎ 68-2018

20日 中条 病院(中条) ☎ 57-3018

27日 大坪 医院(四日町) ☎ 57-6100

11月 3日 大熊 医院(山本町) ☎ 52-7066

4日 富田 医院(神明町) ☎ 52-3269

10日 千手 診療所(中央町) ☎ 68-2034

議会報告

共同住宅で過疎化に歯止め

上村 広治 議員

① 白倉集落広場を再利用して、ふるさと村づくりをする考えはないか

② 共同住宅建築による、町における過疎の歯止め対策について

(1) 共同住宅の建築は、町でも



63年度に造成された白倉集落広場

九月二十日から二十五日まで、六日間の会期で第八回町議会定例会が開かれました。

二十日は、田戸地区産業廃棄物処理立処分場の設置反対に関する請願が採択され、平成三年度一般会計ほか五件の特別会計補正予算、水道事業会計補正予算が原案とおり可決、平成二年度水道事業会計決算が認定され、農業集落排水処理施設建設工事ほか一件の工事請負契約の変更が承認されました。また、固定資産評価審査委員会委員（沖立・数藤信行さん）と、教育委員会委員（寺ヶ崎・高津園士男さん）が選任されました。（質問の概要を中心にお知らせします。（質問順に掲載））

適用できるのか。

(2) 家賃は三万三千円〜二万八千円と聞いている。この点は、

(3) 同金額では高いので、奨励策を講じ、町営住宅並みとできないか。

(4) 設置場所は夏有大橋に近い所を考慮すべきでは。

南 雲 町長

① (1) 地域の皆さん方が大きな期待を寄せている施設であり、これを廃止して多目的に利用することは、現在考えていない。

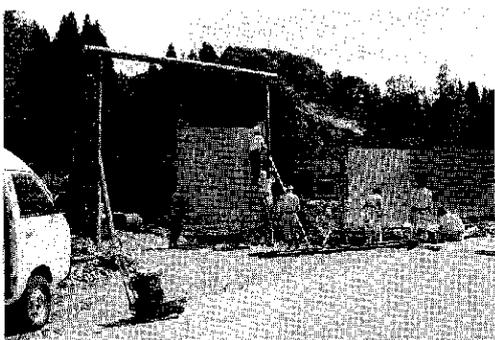
② 山野田地区に計画している土地区画整理事業で、かなり格安な宅地の提供を考えておられる。しかし、この事業が進んでいないという現状から、当面は、山野田にあるJRの宿舍の利用や、町営住宅の増設など、対応しなければならぬと思っております。

(1) 今、直ちに町に誘致が可能かどうか、受け入れの意志だけは強く表示しておく必要がある、動いておるところである。

(2) (3) 北村産業課長 家賃は、建設年度によって異なるもの、三万五千円〜三万七千円程度である。また、先行的にこの住宅を建設している自治体では、一万円でいどの補助金を出しているところもあるようである。

(1) 今、直ちに町に誘致が可能かどうか、受け入れの意志だけは強く表示しておく必要がある、動いておるところである。

(2) (3) 北村産業課長 家賃は、建設年度によって異なるもの、三万五千円〜三万七千円程度である。また、先行的にこの住宅を建設している自治体では、一万円でいどの補助金を出しているところもあるようである。



田戸に造成中の産業廃棄物処理場(9.21)

(4) 山野田地区区画整理事業の土地を利用して、公営住宅ということ

産業廃棄物処理場建設に不安

羽鳥 力夫 議員

① 企業誘致の取り組みについて

(1) ハリヤマ橋工場閉鎖で、従業員の賃金は未払いと聞く。状況と対応は。

(2) 仙田、橋工場の結果を教訓とし、しっかりした取り決めが必要なのではないか。

② 産業廃棄物処理場の問題の経過と取り組みについて

(1) 中仙田の廃棄物処理場建設計画は、現在どのようになっているのか。

(2) 田戸地区内に資材置場と称して工事を行っている場所がある。処理場になる心配はないのか。

③ 越後善光寺の事業計画の現状と今後の見通しを伺いたい。

南 雲 町長

① (1) 賃金などの未払いが発生したのは昨年九月。その後、本年四月従業員の一斉退職、七月会社倒産という状況を招いた。会社の経営者交替などの複雑な動きに加え、内部事情に立ち入って把握できない面や、経営者が行政の介入を極端に避けるという事情もあったわけである。従業員の賃金問題は、「賃金

は十分考えていかなければならぬ問題である。

確保法」の適用を受けることになり、すでに手続きを終えている。また、再就職希望者の職場も確保できたところである。

(2) これから、企業の立地に際しての協定、契約に当たっては、可能な限りの特約条項を盛り込んで対応したいと思う。

② (1) 南雲助役 法に定められている土地取得事前協議を出すまでに、地権者の同意八十%以上が必要である。その地権者同意が得られていない状況である。

(2) 五月二十三日、業者である六日町のコスモジャパン(株)が初めて町に説明にきて以来、六日町保健所の指導のもとに、その対応をしてきたところである。町としては、産業廃棄物の搬入には反対の立場であること、地区民が同意をしていないことなどから、この計画を撤回するよう申し入れをしてきた。

現在、処理場について面積の見解を求めており、さらに、法に基づく手続きに問題もあり、町としては、これを阻止するという姿勢を強めて対応する必要があると思っております。

③ 土地取得事前協議書が六月十二日、町に対して提出された。

その段階では、検討や修正の必要部分が見られたため、お持ち帰りいただいた。その後、その事項について、書類の見直しを検討されておるようである。

今後の見通しについて、具体

ふるさと広場の整備計画は

押木 貢 議員

① ナカゴグリーンパークの流末処理問題と、国道入り口の道路問題、今後の計画は

② 節黒城跡公園の管理運営と、関係循環道路の整備について

(1) 炊事場の水は大腸菌がいる、トイレは用を足せない、このような状況から一日も早い適切な管理運営を。

(2) バンガローの建設も完了し、今後、多くの利用が望まれる。道路整備が早急に必要では。

③ 町の観光開発について、今後の計画をお聞きしたい。

南 雲 町長

① (1) 流末処理については、開発前同様に浄土川に流入しており、周辺地域を含めて流水区域の変更はしていないため、集水範囲は従前同様である。しかし、下流域の対策として、排水路の流量調整などについて検討してまいりたい。

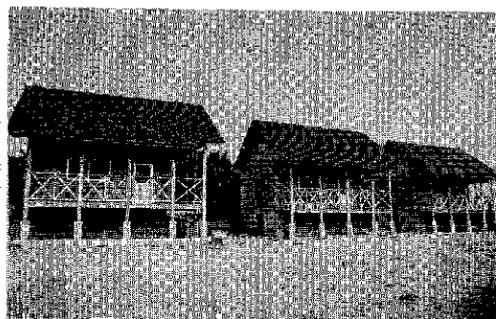
また、道路問題については、

的な承知はしていない。しかし、長野善光寺の別院として建立が許可された話も伺っており、一日も早い実現を望んでおるところである。

中子台地への交通量も増大していることから、取り付け道路を変更すべく、本年度中に調査測量をやり、来年度事業で対応したいと考えておる。

今後の計画については、節黒城あるいは松葉荘を含めた一体的整備の必要性について、ふるさと創生推進委員会などを通じて、広くご意見を伺い、今後じっくり検討してまいりたい。

② (1) 水の件については、平成元年に減菌装置を取り付け、点検と薬品の補給を仕様によって



節黒城跡公園に建設されたバンガロー

実施。平常に作動しておる。しかし、それだけで安心しないという、利用者のご認識もたまわりたい。

トイレについては、そこに設置された公衆のための施設を、利用者の個々がいかに大切に使用するか、町を挙げて、住民共通の財産に対する認識、公德心の向上を啓発していきたい。

水対策の恒久対策を

高橋 幸一 議員

① 今後の水需要の見込みはいかに。また、水不足の恒久対策として、西部浜海川流域に多目的ダムを建設する提言をしたい

② 一般廃棄物・産業廃棄物を問わず、他地域のゴミの持ち込みに対する基本的な考えは

③ 来年度複式学級を持つ小学校は二校となり、統合は直面した問題として受けとめなければならぬ。今後いかにするのか。

南 雲 町長

① 川西町は、水資源に乏しい地域である。その貴重な地下水に頼らざるを得ない町に、JRの水路トンネルが通過するということになり、その結果、懸念した地下水の減少が現実となった。飲料水については、JRの補償により、何とか確保できる見

(2) 現在、既設林道三路線の高規格化、拡幅、舗装について、広域基幹林道事業として改築の見通しがついた。この進捗と合わせて、東西を結ぶ町道路線の整備を図る対応をしてまいりたい。

③ 広域基幹林道整備事業を推進し、川西八景を柱とした観光・レクリエーションルートの設定、松葉沢公園一体の水環境整備事

通し。また、農業用水についても、補償させるべき交渉しているところである。

克雪用水については、流雪溝

実施計画の樹立及び必要な水利権の取得業務を進めている。

残る水需要は工業用水であり、地下水も乏しい現状から、新たに工業用水を求めることは大変難しいものがある。

浜海川流域への多目的ダムの建設について、下流域の影響や慢性的水不足の河川ということから、対応は難しい。

米をめぐる生産者の対応

北村 公男 議員

① 米をめぐる、農協以外の集荷業者が介入したことで、当町の生産者に対する取り組みは

② 田戸地内における廃棄物処理

業の導入を進めながら、ファミリータイプのスキー場の開発や温泉開発の可能性について、取り組みを強める体制を整えたい。

町において考える景観資源、自然や生産資源、人文資源などについて視点を換え、発想を変え、活用の仕方を変えながら、皆さんとともに可能性を追い求めてまいりたい。

② 産業、生活両面から排出される廃棄物は、適正な処理がますます困難になっており、発生源である住民、企業などが意識をもって行政ともどもその対応に当るべきと思っておる。

特に、産業廃棄物の対策については、行政だけでなく、企業や地域及び住民が参加した幅広い対策が必要である。

③ 地域住民の定住が不可欠な問題であり、安定した住居基盤の確保に努力し、全町民が郷土を愛する条件づくりと、環境づくりに努めてまいりたい。

場に対する対応は

南 雲 町長

① 町内の生産者が、米の出荷先を、農協から商業系の業者へと生産者登録の途中変更を申請、

食糧事務所に却下されたという事例があったわけである。

流通ルートの確保に添わない不安定、不明確なルート、不正規流通の防止について、生産者の皆さんの、慎重なるご配慮をいただきたい。

② この造成工事は、町に対して口頭による説明が二回ほどあり、ほかになんらの提出もなく、現地在を既成事実化しているのが現状である。

どう進めるか町づくり

田口直人議員

① 今年度を町づくりを進める元年とし、一年かけて意識改革のためにソフト事業に力を入れて、町民全員で考えるイベントを集めましたどうか。

② J R 補償用水について
(1) 飲料水、雑用水、農業用水の補償の交渉経過などの現状と見通し。

(2) 横坑湧水、北沢川取水などの早期決着と恒久対策のメド。

③ 町行造林のこれからについて
(1) 人手不足で、新植、育林の計画がままならないと聞く。現状と見通しは。

(2) 作業は危険、重労働で大変な仕事。班員に対する賃金アップの必要はないか。

状である。

他の業者による他市町村の産業廃棄物の最終処理を、わが町内に求めるということについては、町民感情としても許されないうし、業者が農地地すべり地域に無断で形状変更をしているという事は、明らかに法令違反でもあるので、県の厳重な指導を要請しておるところである。

(3) 森林保護、水源かん養、緑の大切さ、町全体の共有の財産という考え方に立って、全戸のボランティア的な刈り払い作業などを実践して、意義のある企画をする検討を始めてみたらどうか。

南雲町長

① 現在、進められておる第四次総合開発計画後期基本計画策定事務の中で、民間のノウハウを活用すべく、専門委員としてコンサルタントの協力をいただきながら進めておる。

専門委員の方々もソフト的なイメージの町づくりを提言する方向付けをしているようである。かねて私も住民意識の正確な補足的手段として、部落座談会

刈り取り作業に励む生産組合の人たち(東山9.21)



を移動役場という形で進めてきた。今後とも積極的にこういったことも実行していきたい。

② (1) 飲料水について、事前補償の形で、町上水道第三期拡張計画にJ R が応分の負担をすることで事業を進めておる。

量的には確保できているものの、水質に問題があり、今後、取水した水の浄化機能をアップする新たな工事が必要になり、その協議を進めておる。

農業用水について、県管かんばい区域外において恒久対策計画がJ R との間で、ほぼ了解点を見出し出しているところである。また、県管かんばい内のほ場の減水深増加については、その水量の推定を急いでおるところである。

雑用水について、ほとんどが個人あるいは部落の関係であったため、話し合いもJ R と直接という形になっており、当該関係者によって協議が成立しているという報告を受けておる。

横坑湧水については、J R の責任において水量を絶対確保する基本ができており、覚書を交わす段階までできておる。

北沢揚水については、明年度工事実施というテンポで進みたい。しかし、局部改修工事とのからみもあり、難しい面もある。一日も早い決着をしなければならぬと思っておる。

③ (1) 町行造林事業は、本年度で十七年目を迎え、五四四ヘクタールの拡大造林を実施することができた。しかし、近年は造林地の奥地化、分散化、地形の悪条件、作業班員の減少もあり、拡大造林から保育を中心とした造林事業を進めている。

また、既設の造林地では、土質、地形などにより成育状況に大きな差がみられ、過剰の投資の防止、限られた労働力の有効活用のため、小千谷林業事務所や町造林推進協議会の皆さんから適切なアドバイスもいただきながら、造林地の整備を図ってまいりたい。

下刈りをする造林作業班員(仁田・6.1)



し、技術手当、運転手当、精勤手当などが加算されている。また、本年度から農繁期や夏の作業時には、夏期手当などを新規に加算している状況にある。

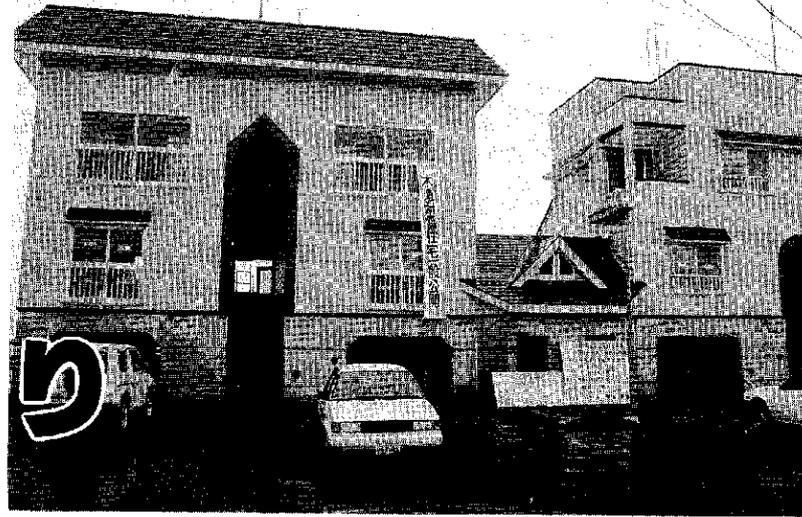
賃金決定にあたっては、十日町森林組合や近隣同業種などの賃金を参考にした待遇の改善、福利厚生に努めてまいりたい。

(3) 「みどりの日」を、大字の共有林の見回りの日にして、有効に行事を実施して過ごされたという集落も町にある。

また、町においては、本年度から「緑の学校」開設に取り組みしたのも、薄れがちな育林への関心を、呼び戻したいという趣旨があったわけである。

ご提案の趣旨は、十二分に受け止めておる。

快適な 住まいづくり



去年建設された公営住宅(木造の耐雪住宅)

めざそう

住宅は、衣・食・住という生活の基本要素の一つとして、個人の財産として、また、家族の生活の場として生活文化を反映し、発展してきました。

そして近年は、住まい手のニーズの多様化と高級志向により、住まいづくりがいろんな角度から研究されています。

貸し付け額は四億一千万円

屋根雪処理は、雪国で暮らす人にとって大きな負担です。危険な雪降ろし作業から解放され、冬期間でも健康的で快適な住まいづくりを促進するために、昭和五十九年度に克雪住宅資金貸し付け制度を創設しました。

この制度を利用される方は多く、克雪住宅の普及には、なくてはならない制度になっています。

克雪住宅資金貸し付け額実績

	高天式	落雪式	融雪式	耐雪式	計
昭和59年度	5件	5件	2件	1件	13 ^件 34,300千円
60	8	13	2		23 63,000
61	廃止	15	6	2	23 72,500
62		11	3	1	15 48,500
63		12	12	2	26 88,000
平成元年度		4	3	1	8 28,400
2		11	8	2	21 74,400
計	13	71	36	9	129 409,100

★町の住宅状況(S60国勢調査から)

	世帯数	世帯人員	1世帯当り人員	1世帯当り室数	1世帯当り畳数
持家	2,204世帯	9,138人	4.15人	7.11室	51.4畳
借家	58	151	2.46	3.27	21.2
供与住宅	37	73	1.97	3.51	20.6
間借	14	30	2.14	2.07	13.9
計	2,313	9,392	4.06	6.93	50.0

★町の住宅建築戸数(建築工事届から)

	新築	増築	改築	計
昭和63年度	37戸	21戸	3戸	61戸
平成元年度	25	12	4	41
2	19	17	3	39

克雪住宅資金の申し込みや、住宅についてのお問い合わせは、建設課都市計画係に連絡してください。 ☎68-3111

克雪タウン計画と促進事業

平成元年度、雪にまけない家づくりとまちづくりをめざして、「克雪タウン計画」を策定しました。(克雪タウン計画概要書を、去年九月に全世帯に配布) また、克雪タウン計画を促進するために、平成二年度から促進事業を展開しています。

三年度の促進事業の内容は、次のとおりです。

①克雪住宅設計コンペ
地域に適した克雪型モデル住宅の設計を、競技方式で募集します。入賞作品は広く公開し、これからの住まいづくりの提案

をいたします。

②集落における克雪まちづくり活動
克雪意識の高揚を図り、集落における家づくり、まちづくりのあり方など、各集落で克雪まちづくり活動を実践しています。今年度は、十四集落で積極的に取り組んでもらっています。

③克雪タウンフェアの開催
克雪タウン計画促進事業全体のイベントとして位置付け、平成四年三月に開催する予定です。楽しいフェアにします。ご期待ください。

日常生活のなかに運動を取り入れよう

体育館に通ったり、健康器具を使ったりしたりすることだけが体を動かすことではありません。運動を日常生活のなかに取り入れるようにしてみたいか。各地域で実践している人の話をうかがってみました。

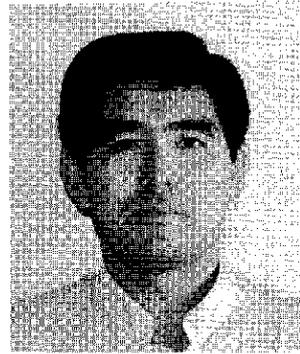
なお、運動量の目安は1日約200キロカロリー。これだけの運動量を得るには、それぞれのくらの時間やればよいのかの目安も挙げておきました。



走る

走ることによって消費するエネルギーは、毎分、体重1kg当たり、軽いジョギングでは0.15kcal、ランニングで0.20kcal程度です。

1日、200kcal消費するには、ジョギングで約20分、ランニングで約15分です（体重70kgの人の場合）。



くらしの中にスポーツを

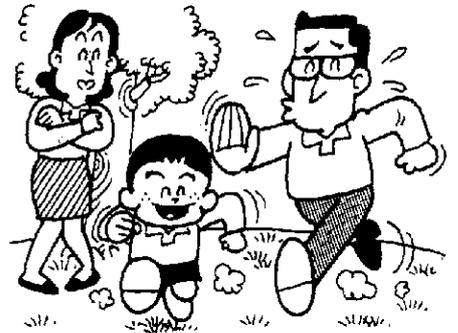
北村良二さん（中央町・36歳）

人生の幸福は、何といっても健康が第一ではないでしょうか。町体育指導委員会でも、生涯スポーツの重要性を踏まえ、教育委員会との連携を密にして、健康の維持・増進など、各種スポーツの普及に努めています。「くらしの中にスポーツを」を合言葉に、ゲートボールをは

じめ、フレッシユバレーボール、高齢者レクリエーションコース、インディアカ（バドミントンの羽根を大きくしたもの）、ユニホッケーなど、だれでもできる全身運動を推進しています。お互いにグループをつくり、やってみませんか。教育委員会にご一報くだされば、いつでもお手伝いさせていただきます。人生八十年時代といわれ、長寿社会が到来している今日、なんといいても健康で、お互いが励まし合い、助け合っているべきものであります。そのためにも、みんなで意識をし、健康で明るい人生を送るため、老若男女を問わず、スポーツに親しみ、また、盛んにしたいものです。



子どもと遊ぶ



激しく動きまわる子どもと一緒に遊ぶのも、なかなかエネルギーを使うものです。

エアロビクスで感じたこと

高橋ハマさん（上野・43歳）

エアロビクスは、酸素を体内に取り入れて老化を防ぐ健康法、ダンスなどの運動を組み合わせたことを特徴としています。

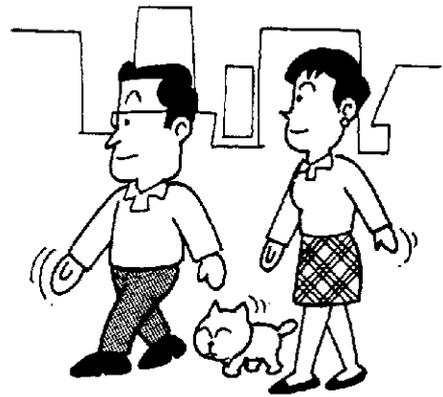
私は、肩こり症で、病院に通っては肩や首を伸ばしてもらっていました。友達にエアロビクスを勧められ、やり始めてから一度も病院に行かずに済むよう

になったことは、自分でもビックリしています。風邪を引いても、一晩寝て起きると直り、「きょうは疲れて、エアロビクスに行きたくない」と思っても、週一度の開催日には必ず行くように努めています。

なぜかという、疲れたときほどエアロビクスの効果があるように思うからです。年齢も、二十台から五十台と幅広く、みんなはつらつとして頑張っています。

子育てを終え、気がつくとも足腰が痛いことが多いので、軽い運動をして、さわやかな毎日を過ごせるように心掛けたいものです。家族の協力を得て、これからも続けていきたいと思えます。

歩 く



毎日の通勤や買い物での歩行とは別に、自ら進んで歩くことがポイントです。歩くことによって消費するエネルギーは、1分歩くのに体重1kg当たり0.05kcal、急ぎ足で0.10kcal程度です。体重70kgの人が普通のスピードで20分歩けば、約70kcal消費される計算になります。1日、200kcal消費するには、普通に歩いて約1時間、急ぎ足で約30分歩けばよいことになります。

レクダンスで楽しんでいます

長谷川シズ子さん

(赤谷・35歳)

日ごろ運動不足を感じる、ストレッチがたまると、ということをよく耳にします。私もそのひとりで、そんな現代病を吹き飛ばそうと始めたのが、レクリエーションダンスです。

踊っていると何もかも忘れ、夢中になりました。「よし、これを地心でもやってみよう」と



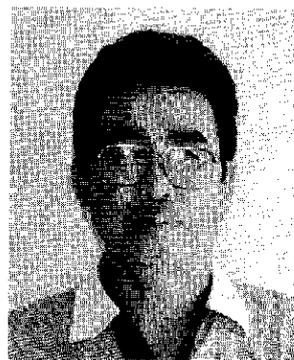
思い、近くの人に声をかけました。お姉さんとお嬢さん、一四十肩で痛くてそー」、「膝が悪くてねー」、いろんな人が集まってきました。やりはじめると、「おもしろいねー」、一足が軽くなったと、「指導する者にとつてはうれしい言葉も聞かれました。」

また、体を動かすことだけでなく、いろいろな人と触れ合えることも楽しみのひとつです。年をとっているから……、知らない人ばかりだと恥ずかしいし……、などと思っている人、試しに顔を出してみませんか。毎週金曜日、夜八時から克雪センターでやっています。お金はいらない、体も軽くなる、こんなチャンスをお見逃しなく。

好きなスポーツ

山口清さん(仁田・57歳)

五十歳になってから、健康のためにジョギングを始めました。



最初は、他人に見られるのも恥ずかしく、近所の子供たちと一緒に走りました。

十年前、体育協会十周年駅伝に備え、夜、仕事が終わってから練習をしていました。ところが、捻挫をして出場できなくなり、残念な思いもしました。

昭和六十三年、町民皆スポーツ宣言体力づくり室内マラソン大会の東京往復コースに挑戦しました。途中、捻挫した足が痛くて、やめたいと思いました。

でも、何とか二、八六六周を走り、完走証をいただくことができました。

また、二年前、ラーシボール卓球のチームを作り、昨年、県大会で川西チームとして出場。若い人たちの頑張りで、三位に入賞しました。

現在、会員は二十五人、月・金曜の週二回、橋小学校で夜八時から練習をしています。ぜひ、他地区の皆さんも参加してみてください。

階段の上り下り



いつものスピードより、早めに上り下りしてみてもいいかがでしょうか。

待ち遠しい火曜日

山上一久さん(朝日町・41歳)

体に年を感じはじめたころ、近所の人に「フレッシュユバレーをやらないか」と声をかけられ、誘われるまま参加してみました。「フレッシュユバレーくらい……」と高をくくっていたのですけれども、やってみると、結構疲れます。

練習は毎週火曜日の夜、一時間半くらいで、楽しい雰囲気です。練習しています。そして、今では待ち遠しい日ともなっています。

春と秋に大会もありますし、多くのチームが参加するのにもビックリしてしまいました。そして、野球のように、全チームと試合ができるナイターリーグなどもあったら、もっとよいのと思っています。



だれでも気軽に参加でき、夫婦でやれるのも、フレッシュユバレーならではの面白さ。私は、これからもフレッシュユバレーを続けたいと思っています。初めての人でも大丈夫です。一緒にやりませんか。

町職員募集

採用試験実施要項

採用予定 **用務員2人 操機員1人**

申込受付 **10月11日～10月31日**

(郵送消印は10月30日まで)

町では、平成四年四月一日採用の用務員二人、操機員(水道施設の電気・ポンプなど、日常の点検をする人)一人を、次の要領で募集します。

募集条件

●昭和17年4月2日以後に生まれた人で、町に在住し、運転免許証で普通免許以上のものを取得していること。
●操機員は、電気・ポンプなどの知識がある人が望ましい。

試験の日時、場所、方法

試験日 11月中旬ごろ(申込者に別途通知)

試験場 川西町地域活性化センター(役場裏)

方法 作文試験と面接試験をします。

採用日

平成4年4月1日

受験手続き

申込書の請求先 役場総務課行政係

申込書の提出

受験申込書に所要事項を記入、押印。

写真(縦4cm×横3cm 無帽、正面上半身)二枚を添えて役場行政係へ。

申込書に添付する書類

履歴書 一通

申込書の受付期間

10月11日～31日(郵送の場合、消印は10月30日まで有効)

問い合わせ先

役場総務課行政係

六八―三二―一
有線 二二三三

きょう敬老の日 811人に 敬老祝い品を贈る



田村チカさん(赤谷・95歳)



高橋コノさん



水品トキさん(新町新田・95歳)



村山庄八さん

総務庁統計局の発表によると、九月十五日現在、わが国の六十五歳以上のお年寄り、約一、五五三万人で、総人口の十二・五%を占め、人口、割合ともに過去最高を記録したとしています。また、平成十二年ごろには、世界で最高水準の高齢化社会になると予測されています。

十五歳以上八一人に、敬老祝い品が贈られました。なかでも、八十八歳(米寿)二十九人、九十歳(卒寿)十一人、九十五歳六人に、町長、助役、収入役が各世帯を訪問して、直接祝い品をお渡ししました。

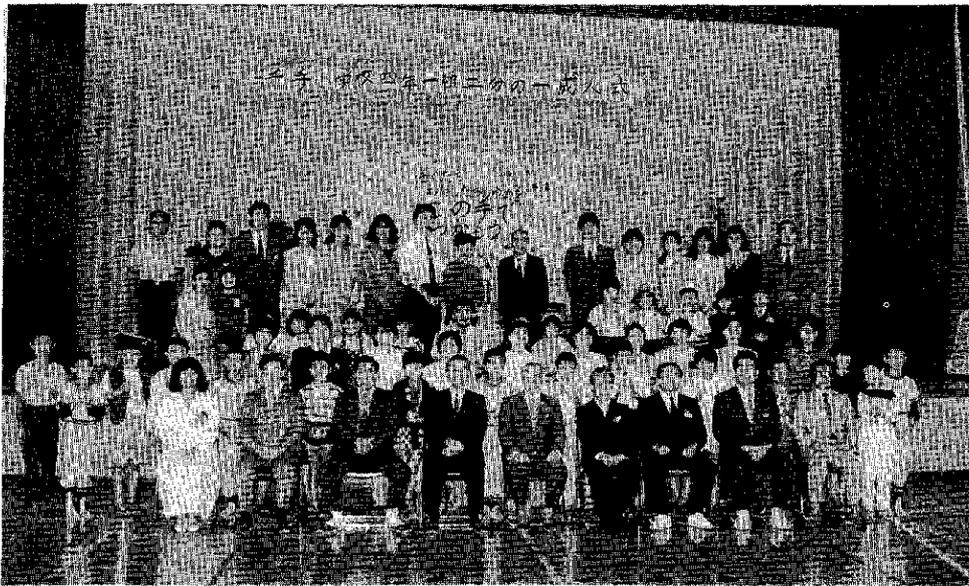
今回訪問した学校町の高橋コノさん(95歳)は、十二歳のころから奉公に出たこと、昔の登記所(山崎屋さんの裏)に弁当を届けたことを懐かしそうに語り、高原田の村山庄八さん(95歳)は、「百歳まで生きたい」と、語っています。

お年寄りの皆さん、元気で長生きしてくださいね。

去る三月二十日、文部省から平成三、四年度小学校教育課程研究指定校（特別活動部門）に、千手小学校（佐藤威美校長）が指定されました。この特別活動の指定校は県内では千手小学校だけで、全国でも三校しかありません。

特別活動は、各学年のそれぞれの学級活動が主体で、同校ではトップをきって、九月十九日、四年一組（26人）の活動の一部を披露。「二分の一人式」という催しを開きました。四年生といえは十歳で、ちょうど二十の半分になります。二

児童も父兄も先生もみんなそろって記念撮影

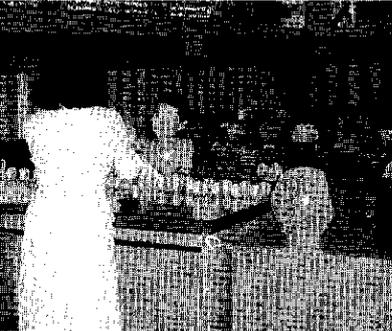


ちよっぴり大人へ 2分の1成人式

十といえは成人式……、そんなことをヒントに児童に話を持ちかけたところ、大変な盛り上がりを見せ、今回の運びとなりました。企画から当日のステージ看板書き、父兄・来賓への案内、紅白の幕張りなど、ほとんど児童たちの手で進められました。「二十が大人の仲間入りとすれば、十歳は高学年の仲間入りをする大きな区切りです。また、くじけそうになっても、ころびそうになっても、ダルマのように、自力で起き上がれるようになってもいい」と、担任が児童一人ひとりを激励しながら、片目の入った認定ダルマを手渡しました。

ダルマは、二学期までそのまま教室に飾られ、学期末に児童の頑張りを見て、目を入れるかどうか決めるそうです。

来年十月、川西町を会場に、この指定校全国大会が開かれます。そこで同校の活動も、報告されることになっています。



一人ひとりに認定ダルマが手渡されました

いつもより、ひと味違おう

親子料理教室

九月十四日、上野小学校で、親子料理教室が開かれました。

これは、上野小学校二年生の親子レクリエーションとして実施されたもので、地区の食生活改善推進委員が献立を工夫。三十四人が実習と試食をしました。メニューは、ファンシーライス、キャロットサラダ、プレインヨーグルトあえの二品です。児童の感想を一部紹介します。

楽しかった料理教室

星名文絵さん

今日、親子料理教室で、お母さんや、食せいかつかいせんすいしんいんの人がきて、めずらしいごちそうの作り方を教えてくださいました。



ちびっこのコックさんたちは、大はりきりでした

てくれました。

ソーセージやバナナを、へんな形にならないようにていねいに切りました。おうちの人や、はんの友だちと仲よく、しっぱいしないで作れました。みんなが「おいしい、おいしい」といって、おなかいっぱい食べました。キャロットサラダはとくにおいしかった。

親子料理教室に出て

押木俊輔君

親子料理教室があったので、大きくなった料理人になりたいぼくは、どんなのができるかととても楽しみでした。

大ききほうちようで切るとき指を切らないか、ソーセージをおゆに入れるとき、やけどをしないか心配でした。でもだいじようぶでした。

一回目のときよりほうちようがじようずになつて、やさいやソーセージがきれいに早く切れたと思います。こんなおいしい料理を毎日作っているお母さんはすごいなあと思いました。自分で作った料理は、とくべつおいしかったです。

橋医療利用組合④

岩瀬金子幸作

田中さんの証言

橋診療所の生き字引として知られている仁田の田中隆一郎さんが、昭和前期の世相も含めて診療所や病院の往時を次のように回想しておられる。

私が医療組合に奉職したのは昭和十三年の五月でした。それまでは東京の菓子屋で三十五円の月給をもらっていました。長男で家の跡継ぎという責任もあり、村に帰って月給十円で診療所に勤めることにしたので、東京では一杯のコーヒーが十五銭、牛乳一合が八銭、銭湯代が大人一回六銭の時代でした。

診療所役職員の給料は、専務理事の野沢秀保さんが五円、事務の須藤喜策さんが十五円、山口芳蔵さんが十円、看護婦兼が十円から十五円、医者は別格で百五十円の高給でした。

非常時下の橋村

日中戦争が始まった翌年で軍国調の足音が高く、主食や衣料ガソリンは配給制で、玄米や七分づき米を食べ、スフの衣服を

まとい、バスは木炭自動車に乗るといふ非常時の村でした。

役場の玄關に「国民精神総動員」の垂れ幕が掲げてあり、どこも戦時体制の一角で、出征軍人や戦死者の家族に慰問や勤勞奉仕があい次ぎました。旅の夜風、別れのブルース、満州娘、支那の夜、上海だより、チンライ節の歌が流行していました。

若い衆に次つぎと動員が来て歓迎しましたが、野沢秀保さんは、診療所の仕事の合い間をみては応召兵の家族をカメラで撮影してまわり、その元氣な姿を村出身の兵士に送って感謝されていたようす。

富山の薬が効く

医療組合を設立し、診療所を開設するに至った最大の理由は、橋村全体で使用する富山の売薬代が、毎年一万円を超えていたことにありました。当時、川西郷で一年間に三千円の薬を授与する医院は少なかつたと聞いています。創立当初は「あの診療所は無産党の組合が経営する」などと悪口を云われて、何かに

つけて官憲の弾圧がきびしく、医師会も冷たい態度でした。

診療の範囲は橋村を中心に、吉田村、千手町、仙田村、上野村、真人村、岩沢村、下条村、中条村でした。このうち、定期的な巡回診療所を仙田村の中仙田と小白倉に、真人村は北山と山新田に、また岩沢村、下条村、中条村にも開設していました。

診察心得三カ条

私が勤めた時は診療所が開院してまもなく、「物事すべて始めが肝心」という時代で、院長先生が定めたという次の心得が固く守られていました。

①まず医者は患者に親切であれ、医者が親切であれば看護婦も事務も受付も親切になる。放送局とか村まわりとあだ名されるような、サベツチョウの患者が来た時はとくに優しく、親切にねいに診てやれ。

②手おくれの患者には決して手を出さな、「この診療所はまだ施設が整わない」とか何とか患者や家族によく話して、どこか良い病院を紹介してやれ。

③十日間の入院が必要な患者は一週間退院させよ。そうすれば、「あの医者は腕が良い」という評判が立って受診者がふえる。始めに悪い評判が立つと

取りかえすのが大変だけれど、評判が良くなってからの失敗はさほど苦にならない。

手術前の消毒には、「両腕上膊まくり上げ、シヤボンと刷毛とで二十分、アルコールでは十分間、昇永水では五分間」と教えられ、確実に実行しました。

役員衆が赤字補填

私の記憶では、医療組合創立時の役員は次の方々でした。

- 理事 田口壮太 和久井喜一 (木落) 高津三郎 (寺ヶ崎)
- 木村鉄蔵 木村才吉 戸田貞次 (仁田) 野沢秀保 野沢菊松 (野口) 根津徳蔵 (原田)
- 丸山金太郎 (下原) 丸山一平 (根深) 監事 高津長作 (塩辛) 丸山仲泰 (新町新田)

理事衆も監事も、赤字を出さないようにと必死でした。赤字になると、どうすれば解消できるか夜ついで相談しました。だれが悪いからこうなった、だれの責任だなどと言も云わず、各自が自分の土地や林を売って赤字を補填していました。昔の人はエラかったと思います。

金のヤリクリで一番苦労したのは事務長の須藤喜策さんだったでしょう。みんなに月給を払うと自分のが無くなり、それが家族に知れては大変だからと、

両親に内緒で自家用の米を売り、なんとか月給袋を満たす月もいくどかあったようすです。

橋病院なせ消えた

川東の要望にこたえて、中条出張診療所を分院に昇格しました。当時の診療所(現在の中条病院)は田んぼの真中に在って場所が悪く、開設はしたものの赤字続きで苦難の連続でした。

このころ、橋の本院は黒字がまた黒字を生む全盛期でしたが、その黒字をそっくり中条に注ぎ込む苦難の月末が続きました。病院の経営は企画が大事なもので、役員衆は知恵を出し合い、橋村はじめ近隣町村の実態をふまえて綿密な診察、運営計画を立てました。それなのに、地域の事情を全く知らない医師が着任し、その先生に「ダメ」と云われるとせっかくなの案が採用されず、すべての企画がご破算になって経営が悪化しました。



昭和九年の診療所

(戸田千代さん提供)

十日町地域広域事務組合では、消防士若干名を、次の要領で募集します。

消防職員募集

申込受付10月 7日～25日

(郵送消印 25日まで)

受験資格

- (1) 高等学校卒業業者(平成4年3月卒業予定者を含む)で、昭和44年4月2日以降に生まれた男子
- (2) 十日町市、川西町、津南町、中里村に居住可能の人
- (3) ①身長一六〇センチ以上
- ②胸囲おおむね身長のお二分の一以上
- ③体重50キロ以上
- ④視力两眼の場合〇・八以上、一眼の場合それぞれ〇・五以上(矯正視力可)
- ⑤色神正常
- ⑥身体強健で、体質上欠陥のない人

試験の日時、場所及び方法

1. 一次試験
試験日 11月7日(木)
場所 受験者に別途通知
方法 ①(教養試験)
公務員として必要な一般知識、教養について、国語、社会、数学、作文の筆記試験をします。
(体力診断テスト)
職務を遂行するに必要な体力を有するかどうかについてテストをします。
2. 二次試験
試験日 11月下旬ごろ(一次試験合格者に別途通知)
場所 (同右)
方法 面接と身体検査

採用日

平成4年4月1日の予定

申込書の提出

十日町地域消防本部総務課への書類を提出してください。

●受験申込書(十日町地域消防本部総務課と川西分遣所に用意してあります。)

●最終卒業学校の成績証明書(卒業見込みの人は前年のもの、調査書でも可)

申込書の受付期間

10月25日まで(消印も10月25日まで有効)

問い合わせ先

十日町地域消防本部総務課
☎五七一一五五五

カメラ散歩



9月7日、8日は千手まつりです。大人も子供も町内ごとにみこしを繰り出し、大変なにぎわいを見せました。

各コーナーには、いろいろな人が集まりました。



自分の健康は自分で守り育てよう!

九月二十九日、総合センターで、第二回健康づくりフェアが開かれ、およそ百二十人ほどが参加しました。

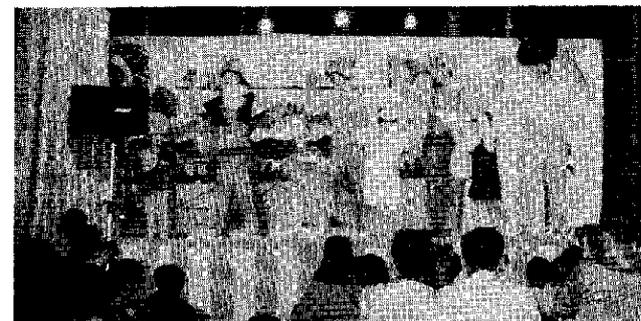
この催しは町が主催し、公衆衛生推進協議会、食生活改善推進協議会、母子保健推進委員などのグループが協力したものです。

会場には、薬草や健康づくりパネルの展示、虫歯予防、減塩食の試食などの各コーナーが設けられ、スポーツドクター川崎信夫先生から、「健康について」



減塩食の味はどうだったでしょうか

9月15日、中仙田で十五夜まつりの一つ、ほのぼの家族演芸会があり、大人も子供も一緒になって楽しみました。



図書室 だより

新刊案内 (高齢化社会を豊かに生きるために)

- 長寿村・短命化の教訓
日本有数の長寿村「桐原」の短命化が急速にすすむ。その原因を食生活から探った記録。
- 長い命のために 早瀬圭一
養護・特養・軽費など…老人ホームと、福祉関係者たちを徹底取材した現状報告です。
- 老いについて 大塚野百合
老いの生き方を文学作品六四冊にさぐり、老いについて考えるきっかけを提供してくれる。
- 暮らしを愉しむ花の本
特に季節の野の花を、暮らし

の中に飾って楽しむ方法です。豊富なカラー写真で実例紹介。
○老いを美しく 藤原房子
いくつになっても人生は挑戦。実例で語る老い上手、生き上手のドキュメントです。

- 四十代からの老い支度 海竜社 樋口恵子
早過ぎることはない。主体的に後半生を生かそうとする方へ。
- 女六十歳からの現役人生 海竜社 吉武輝子
八十年型人生を最高に生きるための素敵な処方箋です。
- わたしの姑ばなれ 海竜社 豊原ミツ子
嫁と姑の二十七年間の確執、そのすさまじい紛争の記録。
- 料理好きは老い上手 海竜社 東畑朝子
料理好きは年を取らない。注目、この食べ物で老化を防ぐ。

善意

(敬称略)

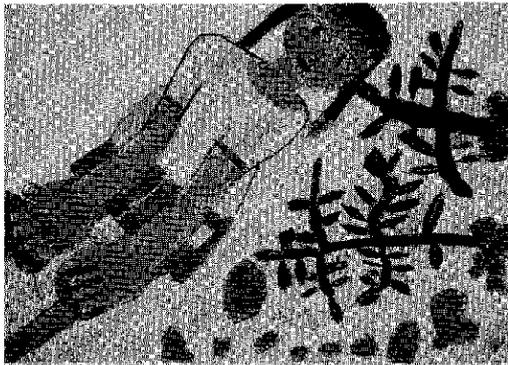
広報発行に

鈴木スズイ (坂戸市) 1万円
佐藤 徳松 (ブラジル) 1万円

停電のお知らせ

10月18日

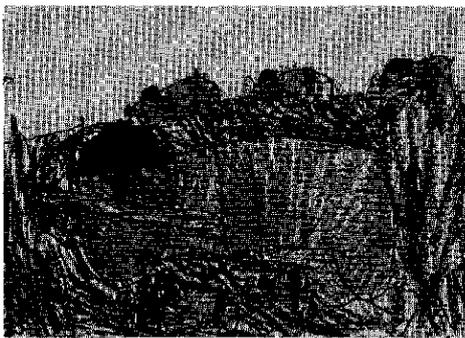
午後1時～3時半
上野の一部
下平新田の一部



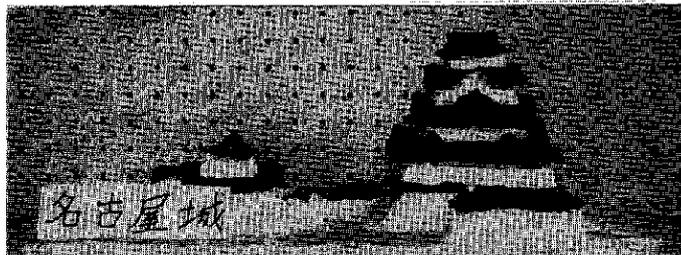
2年 村越 恵さん



3年 大久保 淳君



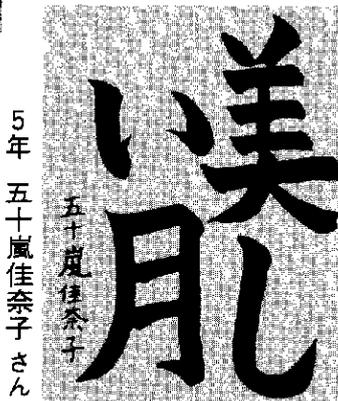
1年 村越 務君



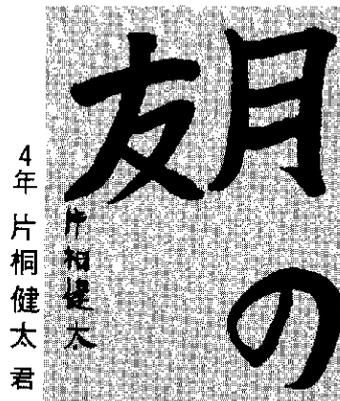
6年 和久井 直也 君



6年 山口 貴志君



5年 五十嵐 佳奈子 さん



4年 片桐 健太君

ちいさな展覧会

橘小学校

39

(11月号は仙田小学校です)

大切に！ 増えている老人医療費

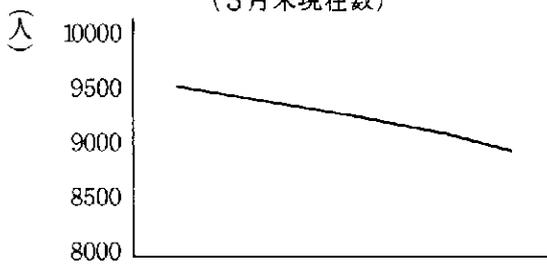
七十歳以上の方や、六十五歳以上で寝たきりなどのお年寄り（申請が必要）の方は、老人保健法が受けられます。

別表に示したように、老人医療費は毎年増え続けています。

また、町の人口は減り続け、老人数は上昇しています。

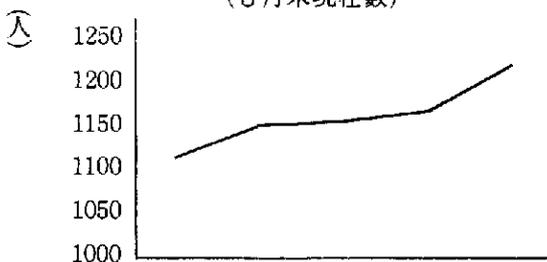
医療費は、みんなの税金や保険料によってまかなわれ、いますので、健康に注意して大切に使いましょう。

川西町の人口
(3月末現在数)



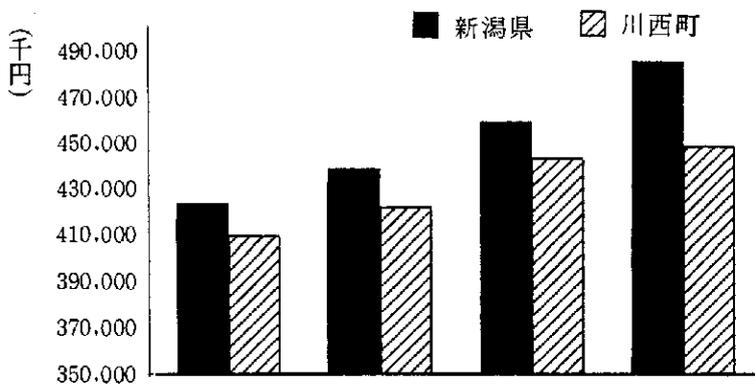
年度	61	62	63	元	2
人口	9,508	9,390	9,256	9,124	8,946

老人医療受給者数
(3月末現在数)



年度	61	62	63	元	2
対象者数	1,115	1,150	1,155	1,166	1,217

老人1人当りの医療費



年度	62	63	元	2
新潟県	424,426	439,739	459,834	486,504
川西町	410,814	422,913	444,067	449,853

製本はいかが

「広報かわにし」が、12月号で400号となります。今までに、300号までが製本されており、今回は、301号から400号までの製本を考えています。

ご希望の方は、保存されている広報紙の整理をしておいてください。

「柏崎日記」を

楽しみに愛読

坂戸市 鈴木スズイさん

(新町新田出身)



拝啓
朝夕大変しのぎよい季節になってまいりました。皆様には、さぞやお健やかに過ごしてのことと存じます。いつも「広報かわにし」を懐かしく拝見しております。

随分、川西町も変わりました。私の子供のころには全く考えられないほど文化的になり、私の子供のころと申しまして、六十年も前のことですから……時代の変化、また、皆様方の町

を愛する熱意を伺い知ることができます。これからも、まだまだ変わり行くことでしょう。さて、私ごとで申し上げるのもちよっと失礼かと考えたのですが、すけれども、お許しいただきたいと存じます。

実は、七月に主人が故人となりました。生前、柏崎日記をとても楽しみにしておりました。歴史読本を一六まで買ってきて、「うんうん」とか、「ふー」とか、言いながら愛読させてい

ただきました。柏崎日記が終わったときは、ちよつとがっかりしていたようです。誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

今は、終の住処で一諸に納めた歴史読本を繰り返し読んでいくことと思っております。誠に寸志の額ですけれども、お礼とさせていただきます。皆様のご健康をお祈り申し上げます。

かしこ

戸籍の窓から

うぶ声 — おすこやかに

山家 恵四郎 二女木落

南雲 唯勝 二女上野



かわにし 俳壇

太田白南風選

栗茸自然薯堀って山の秋

サルビアのよよよ紅し天高し

秋冷の軒よせ合いて過疎の村

宿浴衣着て朝市のもものを下げ

秋雨や畝間の摘菜曲り立つ

ひとり居の日々の淋しく秋の花

山里の彼岸日和や蕎麦の花

鶏頭の倒れてもなほおごり咲く

鎌を研ぐ強き陽光秋暑し

濃紺の色鮮やかに秋茄子

蝶々のいつも来ている花紫苑

稲条 大海 白涛

押木 舞正 長女元町

江口 愛美正志 長女小白倉

高橋 梢米助 二女寺尾

たかさご — 円満に

入沢 悟 上野

金沢 保子 十日町市から

栗の穂の重きに垂れて雨に濡れ

聴診器背にひんやりと秋の風

間引菜の胡麻合えのある夕飼かな

紫蘇摘みし香りをとどめ夕仕度

飛び石の一つ石曰昔涼し

山に柿あり密柑ありバスの旅

百姓の宿命忙しく稲を刈る

四方の山墨絵のごとく月のぼる

子らかける小さな風や秋桜

風鈴の短冊廻り雲はしる

秋祭終りし村のしずかなり

鈴虫の音涼しかり俳句書く

纏いつく霧の夜道やもうい風出

江口 俊博 小白倉

蔵品 一美 霜条から

昇天 — ごめい福を祈る

小林 フミ69 (善一郎) 中仙田

白井 彦治74 (本人) 寺尾

北堀 ユタ75 (英一) 小白倉

増田 ミナ83 (新一) 室島

川崎 シモ87 (耕作) 高原田

妻有野は詩のある里翹雲

ふる里を恋しく思う稲穂道

かわせみの飛び交う流れ波海川

朝寒や散歩の径の露重く

ほのかなる金木犀の香り立つ

薄命の月下美人のいとおしき

古家のきしみ小さく夜の秋

武家屋敷琴の音する萩の花

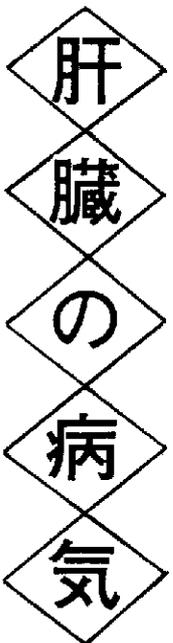
台風が続ける雨の稲穂る

鈴虫の声遠のきて秋深し

背丈より高きコスモス咲き乱れ

夕焼けにやすらぐ心赤とんぼ

血液検査で早期発見



肝臓は、人間の内臓の中で最も大きく、そして、最も重い臓器です。(体重の約四五分の一、一、二〇〇〜一、五〇〇グラム) 主な働きは、体の毒素を分解することです。

肝臓の細胞は再生能力に優れており、例えば、肝臓の三分の一を切り取ったとしても、時間がたてば、また元の大きさにまで復活するほどです。

こんな丈夫な臓器でも、ウイルスが侵入し、一日分解できる以上の毒素(例えばアルコール)が体内に入ってきた場合、それが長時間にわたると、お手上げの状態になります。

肝臓の病気といえば、肝炎(A型・B型・C型)や脂肪肝、アルコール性肝障害、肝硬変症などがよく聞かれる病名です。いずれの場合も、健康診断における血液検査で早期に発見することが可能になってきました。

肝炎は、A型よりもB型・C型の方が慢性化しやすく、時に肝硬変症や肝臓ガンになることがあります。また、アルコールも毎日多量に飲み続けると、そのうちに肝硬変症になり、肝臓の機能が低下してしまいます。

健康診断の血液検査に、GOT・GPT・Y-GTPなどの項目があります。これらは肝臓の中にある酵素です。何らかの機能障害があると血液中に出てきます。Y-GTPは、特に飲酒と関連が深く、酒をたくさん飲む人は高くなる傾向があります。

Y-GTPが高いような人は、アルコールを控えて、肝臓をやさしくいたわることが大切です。

